
令和2(2020)年度

入学者選拔要項

医 学 部

センター利用入学試験
一般入学試験
栃木県地域枠入学試験



獨協医科大学
Dokkyo Medical University

目 次

建学の精神・建学の理念・教育理念・教育目標	1
ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	2
カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	3
アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	4
募集学科及び募集人員	5
令和2年度センター利用及び一般入学試験日程	5
出願から合格発表までの流れ	6
出願時に郵送が必要な書類	7
センター利用入学試験	8
一般入学試験	11
栃木県地域枠入学試験	15
学納金等について	18
合格者発表についての注意事項	19
併願者の注意事項	19
個人情報保護への取組について	19

建学の精神

学問を通じての人間形成

建学の理念

- 1) 人間性豊かな医師及び看護職者の育成
- 2) 能力の啓発に重点を置く教育方針
- 3) 地域社会の医療センターとしての役割の遂行
- 4) 国際的交流に基づく医学・看護学研究

教育理念

患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師の育成

教育目標

- 1) 教育とは「学生本人の力を引き出し、育む」ことが本意であり、医学を修得するのは学生自身であることを十分認識させ、主体的な学習能力を養う。
- 2) 医師であると同時に、社会人として心身ともに健康でバランスのとれた人格形成を目指す。
- 3) 患者の権利と生命の尊厳とを尊重し、医の倫理に則り、思いやりのある医療を実践できる医師としての人格を養う。
- 4) 患者の身体的・精神的・社会的側面を理解して、問題点を整理し解決する能力を養う。
- 5) 地域社会における保健・衛生及び福祉の向上に独自の計画が立てられる能力と責任感を養う。
- 6) 国際的医療情報の収集及びそれを解析する能力を養う。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

本学所定の科目を履修して卒業に必要な単位を修得した上で、総合試験、共用試験および卒業試験に合格し、本学の教育理念である「患者やその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師」として活躍できる資質を有すると判断される者に卒業を許可します。

具体的には以下のような、それぞれ2要素からなる7分野の学修成果（アウトカム）が求められます。

I. 医学知識

- 1) 人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。
- 2) 種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。

II. 臨床能力

- 1) 卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践することができる。
- 2) 医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。

III. プロフェッショナリズム

- 1) 医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。
- 2) 医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。

IV. 能動的学修能力

- 1) 医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。
- 2) 書籍や種々の資料、情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。

V. リサーチ・マインド

- 1) 最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。
- 2) 自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。

VI. 社会的視野

- 1) 保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。
- 2) 医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。

VII. 人間性

- 1) 医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。
- 2) 多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

ディプロマ・ポリシーに示された学修成果（アウトカム）を学生が達成することを目的として、本学では以下のポリシーに基づくカリキュラムを構築し、実践しています。

- ① 学生が正しい医学知識を系統的に身に付けられるよう、臨床実習前教育の主要必修科目については、最新のモデル・コア・カリキュラムに準拠して編成した講義と実習により行う。（Ⅰ）
- ② 正しい診療技能や医療安全への配慮などを実践できる医師を養成するため、参加型臨床実習を充実させる。（Ⅱ）
- ③ 医師に求められる良識、倫理観や教養などを学生が身に付けられるよう、人間形成に資する学修機会を低学年から高学年まで設けるくさび形カリキュラムを編成する。（Ⅲ-1、Ⅶ）
- ④ 学生の内発的モチベーションや能動的学修能力、コミュニケーション能力、協調性を育むため、アクティブ・ラーニングやグループ学習、ICT 活用教育などを含む種々の教育技法を活用する。（Ⅲ-2、Ⅳ）
- ⑤ 地域医療におけるニーズの理解やリサーチ・マインドの涵養などを促し、卒後キャリアの多様性への対応を可能にするための学修機会を充実させる。（Ⅴ、Ⅵ-1）
- ⑥ 医学や医療をグローバルな視点で捉える豊かな国際性を育てるための国際交流や海外研修の機会を充実させる。（Ⅵ-2）
- ⑦ 学生が自らの学修成果達成度を具体的かつ客観的に認識できる方法で成績評価とフィードバックを行い、適切な学修行動の継続を促す。（Ⅰ～Ⅶ）

（ ）内は、それぞれのカリキュラム・ポリシーが目的とする学修成果（アウトカム）のディプロマ・ポリシーにおける分類です。

アドミッション・ポリシー(入学受入れの方針)

獨協医科大学では、「1. 人間性豊かな医師及び看護職者の育成。2. 能力の啓発に重点を置く教育方針。3. 地域社会の医療センターとしての役割の遂行。4. 国際的交流に基づく医学・看護学研究。」という建学の理念に基づき、医学部教育理念を「患者及びその家族、医療関係者をはじめ、広く社会一般の人々から信頼される医師の育成」と定めています。

また、卒業認定に求められる具体的な学修成果（アウトカム）や能力・資質をディプロマ・ポリシーに示し、その達成に向けたカリキュラム・ポリシーを開示しています。

獨協医科大学医学部では、教育理念やカリキュラム・ポリシーに基づいてより効果的に学生に対する教育を行うため、次のような基本的な素養を満遍なく備える人を入学生として求めます。

求める入学生像

- ・ 本学の建学の理念、本学医学部の教育理念、カリキュラム・ポリシー及びディプロマ・ポリシーを理解し、賛同できる人
- ・ 医学を学ぶ上で必要な数学、理科及び英語を中心とする基礎学力、読解力、表現力を有している人
- ・ 医学への強い志を持って社会に貢献する意欲のある人
- ・ 計画性を持って学習に臨み、自ら問題を解決する意欲のある人
- ・ 社会の一員としての理性と常識を備え、広い視野を持ち適切かつ公正な判断ができる人
- ・ 協調性とコミュニケーション能力のある人
- ・ 他者の立場になって物事を考え行動できる人
- ・ 国際的視野を持って医学を志す人

獨協医科大学医学部では、一般入学試験及びセンター利用入学試験のほか、より多様な人材を求めることを目的に、AO 一般入学試験、AO 栃木県地域枠入学試験、推薦（指定校制）入学試験、公募推薦（地域特別枠）入学試験及び栃木県地域枠入学試験を実施しています。

これらの入学試験においては、前述の基本的素養を備えた上で、それぞれの入学試験制度の趣旨を理解し賛同できる入学生を受け入れることとしています。

獨協医科大学医学部では、以上のような人材を入学生として受け入れるため、学力試験、小論文試験及び面接試験等を適切に組み合わせて、受験生に対する公平かつ公正な選抜試験を行っています。

アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）に基づき、能力・意欲・適性等の評価・判定に当たり、学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度）を踏まえ、多面的・総合的に評価・判定します。

〔禁煙への取り組みについて〕

獨協医科大学では、人々の健康を守る医療職者を育成する大学として、入学者は喫煙しないことを約束できる方とします。

募集学科及び募集人員

医学部 医学科 120名	AO		公募推薦 (地域特別枠)	推薦 (指定校制)	センター利用	一般	栃木県地域枠 (センター・一般)
	一般	栃木県地域枠					
	7名以内	募集なし	10名	20名	15名	58名	10名

※「臨時定員増認可申請中」により、AO 栃木県地域枠入学試験の募集人員 3 名を栃木県地域枠入学試験（センター利用・一般の受験者から選考）へ移行し、募集人員 10 名として実施する。予定であり、変更があり得る
 ※AO 入試要項、推薦入試要項は、別途配布します。

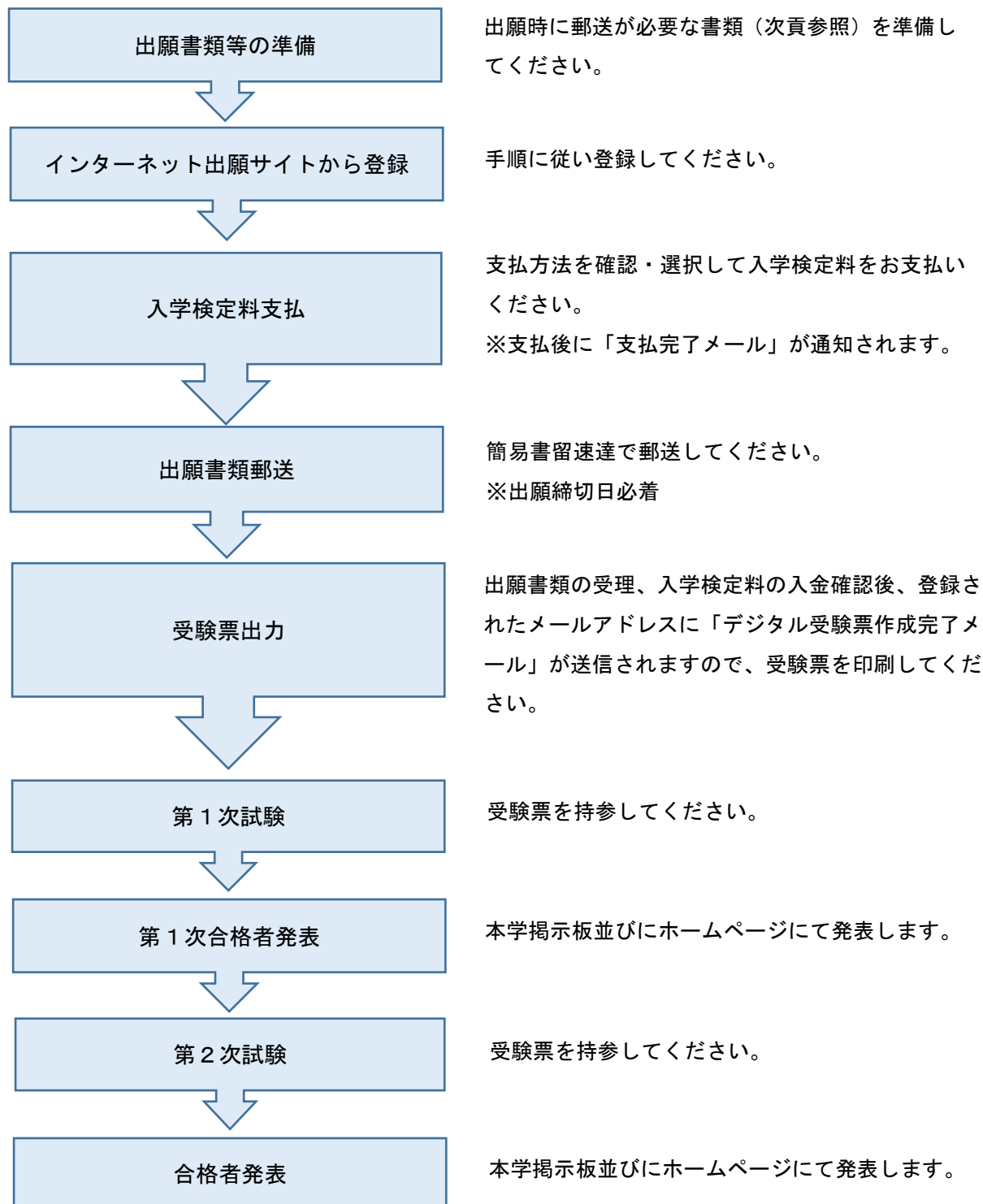
※センター利用入試と一般入試は併願可能です。ただし、第 2 次試験は試験日、場所、内容とも共通となります。

令和2年度センター利用及び一般入学試験日程

試 験 区 分	センター利用入試	一般入試
募 集 人 員	15名	58名
出 願 期 間	令和元年12月16日（月） ～ 令和 2年 1月17日（金）	令和元年12月16日（月） ～ 令和 2年 1月20日（月）
第 1 次 試 験 日	令和2年1月18日（土）・19日（日） （大学入試センター試験）	令和 2年 1月30日（木）
第 1 次合格者発表日	令和2年2月8日（土）	
第 2 次 試 験 日	令和2年2月11日（火・祝）又は12日（水） （いずれか1日を出願時に選択）	
合 格 者 発 表 日	令和2年2月19日（水）	
手 続 期 間	令和2年2月25日（火）・2月26日（水）	
試 験 場	2次：獨協医科大学	1次：獨協医科大学 五反田TOCビル本館13階 （いずれかの会場を出願時に選択） 2次：獨協医科大学
検 定 料	40,000円	60,000円

出願から合格発表までの流れ

令和2年度本学医学部センター利用入学試験、一般入学試験、栃木県地域枠入学試験へ出願する際は、インターネットに接続されたパソコン等及び出願書類を印刷できる環境を準備の上、インターネット出願を利用してください。



インターネット出願の詳細は、医学部インターネット出願・入学者選抜要項サイト内のインターネット出願ガイドを参照してください。

医学部インターネット出願・入学者選抜要項サイト▼

<http://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/jyuken/3347.html>



出願時に郵送が必要な書類

出 願 書 類	入試区分	
	センター利用入試	一般入試
入学志願票	○	○
写 真 票		○
調 査 書 ※	○	○
写 真 (入学志願票・写真票に貼付)	○	○
大学入試センター試験成績請求票 (私立大学・公私立短期大学用)	○	

※併願者は、インターネット出願においてセンター利用入学試験と一般入学試験を各々に出願登録することになりますが、調査書については、センター利用入学試験出願時に1通のみ提出してください。

入学志願票・写真票

- 1) 入学検定料の支払い後に届く「支払完了メール」に記載の URL、又はインターネット出願サイトの「出願登録／出願内容の確認」のいずれかにアクセスして、入学志願票と写真票をダウンロードし、A4用紙に印刷してください。 ※センター利用入学試験は写真票の出力がありません。
- 2) センター利用入学試験入学志願票の所定欄には、大学入試センターから交付される成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）を貼付してください。

調 査 書

- 1) 文部科学省既定の出身学校の調査書（令和元年10月1日以降発行で厳封されたもの）
※指導要録の保存期間の経過及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書又は成績証明書を提出（提出が不可能な場合は、調査書発行が不可能であるという証明書を提出）してください。
- 2) 下記の該当者は、それぞれの証明書を提出してください。
 - a. 大学入学資格検定合格者.....合格成績証明書（令和元年10月1日以降発行のもの）
 - b. 高等学校卒業程度認定試験合格者.....合格成績証明書（令和元年10月1日以降発行のもの）
※免除科目がある場合は高等学校の成績証明書（発行が不可能な場合は、単位修得証明書又は発行が不可能であるという証明書）も併せて提出してください。
 - c. 外国の高等学校卒業（見込）者...成績証明書並びに卒業（見込）証明書又は卒業証書の写し
 - d. 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了（見込）者.....成績証明書

写 真

- センター利用：写真1枚（縦4cm、横3cm、無帽上半身正面、令和元年9月以降に撮影したもの、カラーのもの）の裏面に氏名を記入の上、全面をのり付けし、入学志願票の所定欄にしっかりと貼付してください。
- 一 般：写真2枚（縦4cm、横3cm、無帽上半身正面、令和元年9月以降に撮影したもの、カラーのもの）の裏面に氏名を記入の上、全面をのり付けし、入学志願票と写真票の所定欄にしっかりと貼付してください。

センター利用入学試験

募集人員 15 名

出 願 資 格

1. 令和 2 年度大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目を受験する者
2. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和 2 年 3 月卒業見込みの者
3. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 2 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
4. 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 2 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 2 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
6. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和 2 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 高等学校卒業程度認定試験又は従前の大学入学資格検定に合格した者及び令和 2 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 2 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
9. 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 2 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

（注）出願資格に疑義のある者は、出願前に本学入試課まで文書にてお問い合わせください。

出 願 方 法

出願はインターネットで行います。医学部インターネット出願・入学者選抜要項サイト（6 ページ参照）にアクセスし、インターネット出願ガイドを確認の上、出願登録を行ってください。

- 受理した書類・検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- 疾病・負傷や身体障害等により、受験上特別な配慮を希望する者は、本学入試課までお問い合わせください。

出 願 期 間

令和元年 12 月 16 日（月）～令和 2 年 1 月 17 日（金）（出願書類郵送必着）

出願受付中、下記 URL に出願状況を掲載いたします。

<http://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/jyuken/>



出願書類提出先

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 TEL 0282-87-2108（入試課直通）

入学検定料

40,000 円 支払方法はインターネット出願ガイドを参照してください。

※入学検定料の他に振込手数料 2,000 円がかかります。

選 抜 方 法

大学入試センター試験（第 1 次試験）成績によって第 1 次試験合格者を決定します。第 2 次試験は、第 1 次試験合格者に対して面接を行います。

第 1 次試験では主に①知識・技能を評価し、調査書及び面接では主に②思考力・判断力・表現力、③主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度等を評価し、これらを総合して合格者を決定します。

第 1 次試験（大学入試センター試験本学指定教科・科目）

教 科	科 目	必須・選択	配 点
外国語	「英語」（リスニング含む）	必須	200 点
数 学	「数学Ⅰ・数学 A」	必須	100 点
	「数学Ⅱ・数学 B」		100 点
理 科	「物理」	2 科目選択	200 点
	「化学」		200 点
	「生物」		

●英語の配点は筆記 200 点、リスニング 50 点、計 250 点を 200 点に換算します。

●理科の配点は、2 科目選択計 200 点を 400 点に換算します。

第 1 次合格者発表

日 時：令和 2 年 2 月 8 日（土）10：00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページ

- 併せて第 2 次試験の集合時間を発表します。
- 可否の問い合わせには一切応じません。

第 2 次試験

期 日：令和 2 年 2 月 11 日（火・祝）又は 12 日（水）

出願時にいずれか 1 日を選択してください。なお、出願後の変更は一切認めません。

一般入学試験を併願する場合は、双方の第 2 次試験日を必ず合わせてください。

試 験 場：獨協医科大学（栃木県下都賀郡壬生町北小林 880）

集合時間：集合時間は第 1 次試験合格者発表時に指定します。

試験当日、面接試験で使用する「自己申告カード」を記入していただきます。

試験方法：センター利用入学第 1 次試験合格者を対象とし、一般入学試験の第 2 次試験と同一日に同じ内容で実施します。

◎併願者のうち、センター利用入学試験と一般入学試験の両方の第 1 次試験合格者については、第 2 次試験受験の際は便宜上、センター利用入学試験の受験番号を使用します。

試 験	時 間
面 接	集合時間は第 1 次試験合格者発表時に指定します。
健康診断	第 2 次試験当日に申告いただく「健康の状況」の内容によって必要と認められる場合にのみ行います。

合格者発表

日 時：令和 2 年 2 月 19 日（水）10：00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページ

- 入学試験成績優秀者（若干名）も同時に発表します。
※成績優秀者は初年度教育充実費の半額（255 万円）を減免します。
- 合格者には合格通知書とともに入学手続書類を郵送します。
- 繰上げ合格候補者には繰上げ順位を付けて、同日付けで本人宛郵送により通知します。
- 可否の問い合わせには一切応じません。

繰上げ合格者の発表

入学予定者に欠員が生じた場合、繰上げ合格者を本学掲示板に発表するとともに、合格通知書並びに入学手続書類を本人宛郵送します。繰上げ合格者は手続書類に記載されている期間内に所定の手続を完了してください。

入 学 手 続

手続期間：令和 2 年 2 月 25 日（火）・2 月 26 日（水）

手続場所：獨協医科大学事務局（本部棟 1 階）

- 合格者は上記期間中に入学手続書類を取り揃え、所定の手続をしてください。
- 指定期間内に入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなします。
- 学納金は入学手続時までに納入を完了してください。

一般入学試験

募集人員 58 名

出願資格

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験又は従前の大学入学資格検定に合格した者及び令和2年3月31日までに合格見込みの者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者
8. 本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者

（注）出願資格に疑義のある者は、出願前に本学入試課まで文書にてお問い合わせください。

出願方法

出願はインターネットで行います。医学部インターネット出願・入学者選抜要項サイト（6ページ参照）にアクセスし、インターネット出願ガイドを確認の上、出願登録を行ってください。

- 受理した書類・検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- 疾病・負傷や身体障害等により、受験上特別な配慮を希望する者は、本学入試課までお問い合わせください。

出願期間

令和元年12月16日（月）～令和2年1月20日（月）（出願書類郵送必着）

出願受付中、下記 URL に出願状況を掲載いたします。

<http://www.dokkyomed.ac.jp/dusm/jyukuken/>



出願書類提出先

獨協医科大学 学務部入試課

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 TEL 0282-87-2108（入試課直通）

入学検定料

60,000 円 支払方法はインターネット出願ガイドを参照してください。

※クレジット支払：振込手数料 2,000 円

※コンビニ・ペイジー支払：振込手数料 2,200 円

選 抜 方 法

第 1 次試験の学力試験成績によって第 1 次試験合格者を決定します。第 2 次試験は、第 1 次試験合格者に対して面接を行います。

第 1 次試験では主に①知識・技能を評価し、調査書及び面接では主に②思考力・判断力・表現力、③主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度等を評価、小論文では②思考力・判断力・表現力等を評価し、これらを総合して合格者を決定します。

第 1 次試験

期 日：令和 2 年 1 月 30 日（木）

試験場：獨協医科大学（栃木県下都賀郡壬生町北小林 880）

五反田 TOC ビル本館 13 階（東京都品川区西五反田 7-22-17）

※出願時にいずれかの会場を選択してください。

教 科	科 目	必須・選択	時 間	配 点
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	必須	9：00～10：10 (70 分)	200 点
	コミュニケーション英語Ⅱ			
	コミュニケーション英語Ⅲ			
	英語表現Ⅰ			
	英語表現Ⅱ			
数 学	数学Ⅰ	必須	10：50～12：00 (70 分)	200 点
	数学Ⅱ			
	数学Ⅲ			
	数学 A			
	数学 B（数列、ベクトル）			
理 科	物理基礎・物理	2 科目選択	13：10～14：50 (100 分)	200 点
	化学基礎・化学			200 点
	生物基礎・生物			200 点
小論文	評価は第 1 次試験合格者選抜では使用せず、第 2 次試験合格者選抜時に使用する	必須	15：40～17：10 (90 分)	段階評価

注意事項：

- ①受験票は試験当日必ず持参してください。万一受験票を忘れた場合は、直ちに申出てください。
また、受験票は、入学手続や成績開示の際にも必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。
- ②試験室には 8：40 までに入室してください（入室開始時刻 8：00）。なお、9：20 以後の入室は一切認めません。
- ③試験場では係員の指示に従ってください。

- ④自分の受験番号と同番号の机上票が貼付された席につき、受験票を机上票の手前においてください。
- ⑤机上には、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬を置くことができます。
- ⑥試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すると不正行為となります。
- ⑦試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってください。
- ⑧英文字がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうこともあります。
- ⑨出願時に選択した理科の受験科目は変更できません。
- ⑩1 科目でも欠席した場合は棄権とみなし、受験資格を失います。
- ⑪昼食は各自用意してください。
- ⑫出願後の第 1 次試験会場の変更は一切認めません。

第 1 次合格者発表

日 時：令和 2 年 2 月 8 日（土）10：00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページ

- 併せて第 2 次試験の集合時間を発表します。
- 可否の問い合わせには一切応じません。

第 2 次試験

期 日：令和 2 年 2 月 11 日（火・祝）又は 12 日（水）

出願時にいずれか 1 日を選択してください。なお、出願後の変更は一切認めません。

センター利用入学試験を併願する場合は、双方の第 2 次試験日を必ず合わせてください。

試 験 場：獨協医科大学（栃木県下都賀郡壬生町北小林 880）

集合時間：集合時間は第 1 次試験合格者発表時に指定します。

試験当日、面接試験で使用する「自己申告カード」を記入していただきます。

試験方法：一般入学第 1 次試験合格者を対象とし、センター利用入学試験の第 2 次試験と同一日に同じ内容で実施します。

◎併願者のうち、センター利用入学試験と一般入学試験の両方の第 1 次試験合格者については、第 2 次試験受験の際は便宜上、センター利用入学試験の受験番号を使用します。

試 験	時 間
面 接	集合時間は第 1 次試験合格者発表時に指定します。
健康診断	第 2 次試験当日に申告いただく「健康の状況」の内容によって必要と認められる場合にのみ行います。

合格者発表

日 時：令和 2 年 2 月 19 日（水）10：00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページ

- 入学試験成績優秀者（若干名）も同時に発表します。
※成績優秀者は初年度教育充実費の半額（255 万円）を減免します。
- 合格者には合格通知書とともに入学手続書類を郵送します。
- 繰上げ合格候補者には繰上げ順位を付けて、同日付けで本人宛郵送により通知します。
- 可否の問い合わせには一切応じません。

繰上げ合格者の発表

入学予定者に欠員が生じた場合、繰上げ合格者を本学掲示板に発表するとともに、合格通知書並びに入学手続書類を本人宛郵送します。繰上げ合格者は手続書類に記載されている期間内に所定の手続を完了してください。

入 学 手 続

手続期間：令和 2 年 2 月 25 日（火）・2 月 26 日（水）

手続場所：獨協医科大学事務局（本部棟 1 階）

- 合格者は上記期間中に入学手続書類を取り揃え、所定の手続をしてください。
- 指定期間内に入学手続を完了しない者は、入学の意思がないものとみなします。
- 学納金は入学手続時までに納入を完了してください。

出 願 資 格

次の要件をすべて満たしている者としてします。

1. 次のいずれかの試験、あるいは両方の試験の出願者
 - ①令和 2 年度医学部センター利用入学試験
 - ②令和 2 年度医学部一般入学試験
2. 合格した場合、入学を確約できる者
3. 本学卒業まで栃木県医師修学資金の貸与を受ける者
4. 本学卒業後、栃木県医師修学資金の貸与を受けた期間の 1.5 倍の期間（初期臨床研修期間を含む）、栃木県職員（医師）として栃木県が指定する公的医療機関等において医療に従事することを確約できる者
5. 出身地域は問いません。

入学後のカリキュラム上の条件

栃木県地域枠で入学後、必修科目及び選択必修科目に加えて、地域医療に関する所定科目の履修が必須となります。

出 願 方 法

出願はインターネットで行います。医学部インターネット出願・入学者選抜要項サイト（6 ページ参照）にアクセスし、インターネット出願ガイドを確認の上、出願登録を行ってください。

※入学検定料について

栃木県地域枠入学試験に入学検定料の設定はありませんが、センター利用入学試験出願時に 4 万円、一般入学試験出願時に 6 万円の入学検定料納入が必要です。

※受験票の発行について

栃木県地域枠としての受験票はありません。センター利用入学試験、一般入学試験の受験票となります。

※併願について

センター利用入学試験（栃木県地域枠）、一般入学試験（栃木県地域枠）を併願することができます。

出 願 期 間

センター利用入学試験、一般入学試験に準じます。

選 考 方 法

◆センター利用入学試験

第 1 次試験：センター利用入学第 1 次試験に準じます。

第 2 次試験：第 1 次試験合格者を対象に実施します。

面接試験に加え、栃木県の面接試験を実施します。

※栃木県地域枠第 1 次試験に合格した者は、第 2 次試験を必ず受験してください。

※栃木県地域枠入学試験（第 1 次・第 2 次）で合格とならなかった場合は、センター利用入学試験の選考対象とします。

◆一般入学試験

第1次試験：一般入学第1次試験に準じます。

第2次試験：第1次試験合格者を対象に実施します。

面接試験に加え、栃木県の面接試験を実施します。

※栃木県地域枠第1次試験に合格した者は、第2次試験を必ず受験してください。

※栃木県地域枠入学試験（第1次・第2次）で合格とならなかった場合は、一般入学試験の選考対象とします。

入試日程・試験時間割・試験会場

◆センター利用入学試験

入試日程・試験時間割・試験会場はセンター利用入学試験に準じます。

第1次試験日：令和2年1月18日（土）・19日（日）（大学入試センター試験）

第2次試験日：令和2年2月11日（火・祝）又は12日（水）出願時にいずれか1日を選択

◆一般入学試験

入試日程・試験時間割・試験会場は一般入学試験に準じます。

第1次試験日：令和2年1月30日（木）

第2次試験日：令和2年2月11日（火・祝）又は12日（水）出願時にいずれか1日を選択

第1次合格者発表

日 時：令和2年2月8日（土）10：00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページ

- 併せて第2次試験の集合時間を発表します。
- 合否の問い合わせには一切応じません。

合格者発表

日 時：令和2年2月19日（水）10：00

方 法：本学掲示板及び本学ホームページ

- 合格者には合格通知書とともに入学手続書類を郵送します。
- 合否の問い合わせには一切応じません。

入 学 手 続

手続期間：令和2年2月25日（火）・2月26日（水）

手続場所：獨協医科大学事務局（本部棟1階）

- 合格者は上記期間中に入学手続書類を取り揃え、所定の手続をしてください。
- 手続日当日、栃木県医師修学資金貸与契約にかかる必要書類を配付します。
- 学納金は入学手続時までに納入を完了してください。

栃木県医師修学資金制度について

栃木県地域枠入学試験に合格し、本学へ入学する者に対し、栃木県が栃木県医師修学資金を貸与します。大学卒業後、栃木県職員として県内の公的医療機関等で一定期間業務に従事すると修学資金の返還が免除されます。

(1) 貸与金額

6年間で2,200万円

- ・授業料相当額 年額350万円
- ・入学金相当額 100万円（ただし、入学した年度に限る。）

※授業料相当額については、1か月当たりの貸与額を291,000円（4月分のみ299,000円）とし、3か月分を一括して、6月、7月、10月、1月の各月末に口座振込により交付します。また、入学金相当額については、6月に併せて交付します。なお、休日等により、振込日が前後することがあります。

(2) 貸与期間

令和2年4月から本学を卒業するまでの6年間です。

ただし、休学・停学の期間は貸与を中止します。

(3) 返還免除

栃木県の指定する公的医療機関等に修学資金貸与年数の1.5倍の期間（初期臨床研修期間を含む。）勤務すると返還が免除されます。

通常は9年間で、初期臨床研修期間（獨協医科大学病院で実施）の2年間を含みます。

(4) 修学資金の返還

上記の返還免除要件を満たさない場合は、貸与を受けた額に年10%の割合で計算した利息を加えて一括返還しなければなりません。なお、修学資金の返還の必要が生じた場合において、返還期日までにこれを返還しなかったときは、延滞金（年14.6%）を支払わなければなりません。

詳細は、「令和2（2020）年度栃木県医師修学資金貸与事業の手引き【獨協医科大学における栃木県地域枠】」でご確認ください。この手引きは、栃木県ホームページに掲載されています。

栃木県ホームページトップ＞ 福祉・医療＞ 医療＞
医師の確保＞獨協医科大学における栃木県地域枠について



<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e02/welfare/iryou/ishikakuho/1262593897437.html>

学納金等について

納 入 金

下記の「①入学費用」と「②その他の費用（委託徴収金）」の合計金額とします。

なお、入学金を除く学納金（授業料及び教育充実費）については、2分割納入（分納）の制度があります。

①入学費用

項 目	全納の場合	分納の場合		備 考
		前期	後期	
入 学 金	1,000,000 円	1,000,000 円	—	入学時のみ
授 業 料	3,500,000 円	1,750,000 円	1,750,000 円	
教育充実費	5,100,000 円 (1,900,000 円)	2,550,000 円 (1,900,000 円)	2,550,000 円 (—)	初年度 (2 年目以降)
合 計	9,600,000 円 (5,400,000 円)	5,300,000 円 (3,650,000 円)	4,300,000 円 (1,750,000 円)	初年度 (2 年目以降)

- 分納制度利用の場合は、入学手續当日、所定の手続をしていただきます。
- 教育充実費については初年度のみ分納できます。
- 入学試験成績優秀者（若干名）は、初年度教育充実費の半額（255 万円）を減免します。

②その他の費用（委託徴収金）

項 目	金 額	備 考
学友会費	100,000 円	入学時のみ
父母会費	600,000 円	入学時のみ
合 計	700,000 円	

納入金返還申出期限

入学手續を完了し、令和 2 年 3 月 31 日（火）17：00 までに入学を辞退する旨申出があった場合には、入学金を除く納入金を返還します。ただし、申出の期限を過ぎた時は、納入金は一切返還いたしません（委託徴収金を除く）。

奨学金制度

- 獨協医科大学特別奨学金
- 獨協医科大学医学生教育ローン利子補給奨学金
- 関育英奨学金
- 獨協医科大学桜杏会互助事業修学金
- 獨協医科大学災害罹災等学生に対する授業料減免
- 日本学生支援機構奨学金

寄 付 金

本学では教育研究設備充実のため、入学後に別に定める「寄付金募集趣意書」に基づき、任意の寄付金を募集します。

合格者発表についての注意事項

センター利用入学試験、一般入学試験及び栃木県地域枠入学試験の第1次試験合格者及び合格者発表は受験生の便宜を考慮し、本学ホームページでも発表します。

ただし、ホームページ上で、データの改ざん、通信上のトラブル等が発生しても本学は一切の責任を負いません。

また、ホームページの誤操作、読み違い等を理由とした第2次試験の欠席、指定期日以外の入学手続は一切認めません。

<http://www.dokkyomed.ac.jp>

(パソコン・スマートフォン用)



なお、合否の問い合わせには一切応じません。

【合格者番号ホームページ確認期間】

第1次合格者発表 令和2年2月8日(土) 10:00 から 2月12日(水) 17:00

合格者発表 令和2年2月19日(水) 10:00 から 2月21日(金) 17:00

併願者の注意事項

- 併願者は、インターネット出願においてセンター利用入学試験と一般入学試験を各々に出願することになりますが、調査書については、センター利用入学試験出願時に1通のみ提出してください。
- 併願者のうち、センター利用入学試験と一般入学試験の両方の第1次試験合格者については、第2次試験受験は1回のみを受験となりますので、出願時に各試験の第2次試験日を合わせてください。
- 併願者のうち、センター利用入学試験と一般入学試験の両方の第1次試験合格者については、第2次試験受験の際は便宜上、センター利用入学試験の受験票及び受験番号を使用しますが、最終合格発表はセンター利用入学試験・一般入学試験の当該合格受験番号で発表します。

個人情報保護への取組について

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、入学試験実施(出願処理・試験実施)、合格発表、入学手続と、これらに付随する業務を行うために利用します。その他の目的に利用することはありません。

獨協医科大学 学務部入試課
〒321-0293
栃木県下都賀郡壬生町北小林 880
TEL 0282-87-2108 (直通)